



令和3年7月27日
総合政策局海洋政策課

海の次世代モビリティを用いた実証実験を公募します！

～沿岸・離島地域の課題解決のため、海の次世代モビリティの新たな利活用法を検証～

国土交通省では、「令和3年度 海の次世代モビリティの利活用に関する実証事業」として、海の次世代モビリティの我が国沿岸・離島地域における新たな利活用法を実証するための実験を公募します。

我が国の沿岸・離島地域では、従来より水産業、海上輸送等が発展しているほか、洋上風力発電、海洋観光等での海域利活用が進展しています。一方で、これらの地域は、高齢化・過疎化による産業の担い手不足、老朽化が進むインフラの維持管理、海域の自然環境劣化等の海域利活用に係る課題も抱えています。

この度、沿岸・離島地域の海域利活用に係る課題解決に向け、ASV(小型無人ボート)やいわゆる海のドローンとして活用が期待されるAUV(自律型無人潜水機)、ROV(遠隔操作型無人潜水機)等の「海の次世代モビリティ」の技術・知見の沿岸・離島地域における活用及び現地での実装を推進するため、実証実験を公募します。

詳細な応募要件、応募方法等の詳細については、以下のURLに掲載している公募要領をご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/ocean_policy/seamobijishou.html

【公募スケジュール】

令和3年7月27日(火)	公募開始
8月17日(火) 17:00	応募申込み期限
8月20日(金) 17:00	応募書類提出締切期限
8月下旬(予定)	実験参加者の選定結果の公表・通知

【公募要領説明会】

令和3年8月4日(水) 14:00～ Web会議により実施
(参加申込みについては、上記URLに掲載している公募要領をご参照ください。)

【問い合わせ先】

国土交通省総合政策局海洋政策課 実証実験担当 長澤、楠目、野々田
03-5253-8266 (海洋政策課直通)
hqt-seamobi@gxb.mlit.go.jp